



1 年生は初めての月例祭が行われ、本来ですと翌日から夏休みになります。今年は 3 連休の翌日・翌々日まで授業が続きます。9 年生は鍛金実習、8 年生はヨット体験と暑さに負けず深い学びが目白押しです。

\*\*\*\*\*

## 東京学芸大学「多様な学びと子ども支援」

### 講義を担当して

今年の 2 月に東京・早稲田大学で開催された「多様な学び実践研究フォーラム」では、学芸大学と早稲田大学で今年度、「多様な学びの現状」を学生に伝える目的の講座が開講するという報告がありました。また、それとともに、その講座で現場教師による話が聞きたいという要請もありました。東京学芸大学で 4 月から開講された「多様な学びと子ども支援」講座は、同大学の加瀬進先生の尽力があり、東京シューレの奥地圭子さんがチューターとなり、全課程を構成することとなったそうです。その一連の講義の一コマ（90 分）を使ってシュタイナー教育について語ってくれないかという打診があり、6 月 7 日に東京賢治シュタイナー学校の後藤洋子先生との共同講義の形でお引き受けしました。

わたしたちは事前にミーティングを重ねて内容を絞り込み、90 分にぎゅうぎゅう詰めの情報を用意して臨みました。

受講する学生さんたちは、教員養成課程ではなく、将来ソーシャルワーカーになるような課程に所属する 1, 2 年生が主で、一日で一番遅い講義時間に 30 数名が集まりました。

学生たちの顔を見渡すと多少眠たそうに見えましたが、シュタイナー教育について説明し始めると、耳新しかったらしく、しきりにノートを取り始めました。



講義は、シュタイナー教育の理念から始めました。いわゆるフリースクールとは一線を画するものであることを的確に伝えるために「シュタイナー教育は、自由な教育ではなく、自由への教育なのです」と語りました。その後、エポック授業の実際を低学年から高等部卒業までを後藤先生と交代で、エポックノートの写真を紹介しながらざっと俯瞰する形で説明し、続いて東京賢治シュタイナー学校の卒業生の進路や生き方を紹介、最後には学校協会の結成の経緯など、学校間の連携について、今後の課題について述べて締めくくりました。

途中、後藤先生が、リズムの時間にこのように学んでいますという例として、掛け算九九を使ったアクティビティを取り入れてくださり、講義疲れの学生たちの眠気を覚ました。

まさにあっという間の 90 分間で、話したい事全て話したか不安でしたが、講義後に提出してもらった学生からの感想には

- 「自由への教育という言葉に感銘を受けた」
- 「エポックノートの素晴らしさに圧倒された」
- 「こういう教育を自分も受けてみたかった」
- 「こんな教育を受けたら、不登校にはならないのではないか」

という共感や感動を込めたものが多かったように思います。短い時間にたくさんの事を吸収し、理解してくれたのだなあと分かり、ほっとしました。中には、

- 「自分は普通の教育でよい」
- 「教師の仕事の大変さは計り知れない。自分には出来ないと感じた」
- 「少しカルトっぽいと感じた」

という率直な戸惑いを表現する感想もありました。ほとんどの学生がこれまでずっと従来の教育に身を任せてきて、多様性のある学びについてほとんど知らずに来た、ということも分かりました。

秋からは早稲田大学でも同様の内容の講座を開講するとのことです。

このように少しずつ、多様性のある教育の認知度を上げていく試みが公の教育機関でも広がっていくとよいと思いました。

(7 年生担任 長井麻美)

## \*1～9年の学び\*

### 1年生

1年生は数の学びが始まりました。

広い世界にたった一人しかいない自分、「1」。一日は昼と夜、「2」。「3」、三つ葉のクローバー、1年は春夏秋冬「4」、「5」は・・・。

登校時にあじさいの花をもってきて、「4」だよと示すこどももいました。子どもたちと世界を結びつける教育実践がここでも行われています。

### 2年生

2年生の1学期最後のエポックは「ものがたり」です。5月まで毎日話してきた「みつばち」について、四季折々のみつばちの生活を絵と文でまとめます。平仮名・片仮名・漢字の学習に加え日本語の正しい表記の仕方など主に国語の学習になります。「みつばち」の話が終わったら「動物寓話」を扱います。

### 3年生

「くらしとしごと」の授業として、田植えに行きました。田んぼは、無農薬で不耕起(耕さないという田んぼ)です。クモ、オタマジャクシ、カエル、トンボ、チョウチョいろいろな生き物がいました。子どもたちは、泥の感触、足にまとわりついたり、膝までめり込む感じを受け取ったと思います。田植えの前には、谷戸田を守る会で教えて頂いた水口神事(取水口におこわとお神酒を供え、豊作を願う)を行いました。

### 4年生

割り算の筆算に取り組んでいます。慣れてきた掛け算では下に答えを書くのに、割り算の答えは上に書きます。子どもたちに混乱がないように、ストーリー仕立てで書き方を導入していきました。しばらく棚で眠っていたドングリを久しぶりに持ち出し、割り算の筆算で何が起きているのか、ドングリを操作しながら意味を考えていきました。

### 5年生

4年生に引き続き動物学を学んでいます。動物学は、子どもたちの期待度が高く、いつも「やったあ～」という声が聞こえてきます。私の描く動物の絵も

とても楽しみにしてくれます。5年生になり動物学の学びと同時に自分で文章をまとめるということも行っています。

動物学は、シュタイナー教育における人間とは何かという問いも含まれているすばらしい学びであり、とても楽しい学びです。

### 6年生

初めての音響学(物理学)を学んでいます。実際に聞いたことのあるあらゆる楽器をみんなで挙げて、どんな音か、音は高いか低いか、大きい小さいかなど話しあって一つの絵にしました。霧雨の中だんご山に登り、何分間かみんなじっと黙ってとにかく自然の音に耳を澄ましました。(蚊にさされてかゆくても我慢)

そして、環状四号のそばに立って様々な機械の音に耳を澄ましました。教室に戻りそれぞれがメモした音を黒板に書き並べると、それだけで二つの立派な詩になりました。今は様々な大きさのボトルを酸欠になりそうになりながら必死に吹き鳴らしています。なぜならボトルを鳴らせなければ実験ができないからです。

### 7年生

今年初めて学園祭に参加して、おもてなしすることの苦勞や楽しさを知った7年生。エポックでは二年目の物理を学んでいます。個々の物質が持つ振動と音の関係、鏡が映し出す虚像の正体、水が固体、液体、気体へと移り変わりとそこで起こっている現象・・・。6年生で開いた科学へのまなざしを、さらに深い部分へと向けていきます。

### 8年生

数学のエポックで1次関数について学んだ後、日本史のエポックに入りました。室町時代の最盛期を築いた足利義満、各地で起こった一揆、そして応仁の乱について学びます。この頃、身分の下の者が身分の上の者を押しつけて勢いを振るう風潮が広まり、応仁の乱の後、ついに戦国時代とよばれる時代が始まります。

### 9年生

学園祭と並行して、物理の学びをしました。流体力学では、水圧、気圧と浮力、揚力の原理を知りました。ものが浮いたり、飛行機が飛んだりする仕組みを興味深く学んでいました。続いて化学のエポックに入っています。7年生の栄養学で学んだ3大栄養素の特徴を昨年度の化学で実験を通して詳しく学びました。今年度はさらに、植物の体内で生成される様子を顕微鏡などを使って学びます。また、酵母菌による発酵についても学んだあと、鍛金実習を前に金属の特性についても学びます。

より、高度な機器を使つての実験が増えてきたので、実験が失敗しないよう教師はドキドキしますが、生徒は失敗した時の教師の様子をみるのも楽しみになっているようです。

※「1～9年の学び」は学内発行物「学園だより」に毎月掲載されています。今回は6月の学びをご紹介します。



## \* 1 学期月例祭 \*

※横浜シュタイナー学園では、一学期ごとに各学年の日ごろ積み重ねてきた学びを披露する会を行い、皆で共に子どもたちの成長を喜び、見守っています。これを「月例祭」と呼んでいます。



1年生 朝のことば・「小人のおでかけ」



2年生 オイリュトミー「家のねずみと野原のねずみ」



3年生 オイリュトミー「シューベルトの作品」ほか



4年生 英語の歌と詩



5年生 詩の朗読・英語の歌と詩



6年生 韓国の学びと歌（世界の地理のエポックより）



7年生 オイリュトミー「ベートーベン バガテル」・リズムの時間より



8年生 合奏「Gaillarde d'escosse」「アリア」



9年生 創作ダンス

## 連続講座「シュタイナー学校を知りたい！」

日程：①5月29日(日)親子体験 終了  
②7月10日(日)大人向け体験授業  
③7月23日(土)大人向け体験授業  
④9月4日(日)講演会  
時間：10:00～12:00  
場所：①②④霧が丘校舎③十日市場校舎  
料金：全4回5,000円  
1回1,500円(NPO会員1,300円)  
※②～④保育有。事前に予約ください。

## 連続講座「世界とつながるシュタイナー学校の手仕事」

### ⑧9歳の危機 子どもの内面

③7月18日(月祝)10:00～12:30 終了

④9月18日(日)10:00～12:30

講師：柳本瑞枝(手仕事専科)

### ⑩思春期の子に伝えたいもの

⑤11月6日(日)10:00～12:30

⑥12月4日(日)13:30～16:00

講師：神田昌実(2年生担任・手仕事)

場所：霧が丘校舎

料金：1コース(2日間)3,000円(会員割引有)

\*材料費実費(500～700円)

※用意する持ち物などあります。詳細はHP

## 公開講座「日本の建築史」

④7月5日(火)ー

②10月25日(火)

③2017年2月7日(火)

※10月の日程に変更があります。

時間：10:00～12:00

講師：岩橋亜希菜(建築家)

場所：霧が丘校舎

料金：2,000円(NPO会員1,500円)

\*保育はありません

## インフォメーション

### 2017年度入学説明会

[A] 6/25(土),9/17(土),9/24(土)

[B] 7/2(土)9/24(土),10/1(土)

場所：[A] 霧が丘校舎 14:00～16:00

[B] 十日市場校舎 10:00～12:30

参加費：無料。

必ず事前に予約ください。

保育：あり(要事前予約)

[A]→[B]の順で両方の会に出席済の方に願書(1,000円)を配付します。

※詳細はホームページでご確認ください

※2017年度新入及び編入ご希望の方は原則ご両親での参加をお願いしています。

### 大人のオイリュトミー

#### Aコース：健やかな体作り

講師：猿谷利加(オイリュトミー専科)  
5/9,6/20,7/4,9/12,10/3,11/7,12/5,  
2017年1/23,2/13

#### Bコース：音と一緒に体を動かす

講師：大西敬子(オイリュトミー専科)  
5/23,6/27,7/11,9/26,10/17,11/21,  
12/12,2017年1/30,2/20

時間：9:30～10:45

場所：霧が丘校舎

### ご寄付ありがとうございます

(順不同・敬称略)

一般寄付(6/24～7/19)

加藤洋子、星の金貨

よこはま夢ファンドを通して

(5/1～5/30) 寺田公之

～皆様からのご寄付は大切に使用させていただきます～

### 茶話会／校内見学会

#### 茶話会

7/10(日),9/4(日),11/7(月),  
2017年2/11(土祝)

#### 校内見学会

9/9(金),10/21(金),11/18(金),  
2017年1/20(金),2/17(金)

参加費：無料

※日程により時間が異なります。

詳細はHPでご確認上、事前にお申込みください。

### 「子育てフェスタ in かながわ」に参加します！

今年も学園を会場として開催することになりました。手作り品販売、小さなカフェ、人形劇、ワークショップ、大人のための体験講座、子育て相談座談会など。

是非遊びに来てください。

日時：8月27日(土)  
10:30～15:00

場所：霧が丘校舎

料金：入場無料

詳細はFacebook「かながわシュタイナー教育を育てる会」でご確認ください。

### 星の金貨

「子育てフェスタ in かながわ」に参加します。

季節のポストカード・ハーブティー・木工品・編みぐるみ・書籍など取り揃えてお待ちしております。どうぞお立ち寄りください。

お問い合わせ

e-mail:hoshi-kinka@freeml.com

ブログ

http://hosinokinka.blog100.fc2.com/

横浜シュタイナー学園

Newsletter 第93号

2016年7月19日発行

編集：広報の会

発行：NPO法人 横浜シュタイナー学園

https://yokohama-steiner.jp

〒226-0016 横浜市緑区霧が丘3丁目1-20

TEL/FAX 045-922-3107

※掲載内容の無断転載をお断りします

### お問合せ、お申込み先 横浜シュタイナー学園事務局

Tel&Fax: 045-922-3107 e-mail: gakuen-info@yokohama-steiner.jp

【会費・ご寄付等お振込先】

郵便振替： 00260-0-130702

加入者名：特定非営利活動法人横浜シュタイナー学園

ゆうちょ銀行：店番029 支店名029店(〒029)当座0130702